

新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金募集

日本光学会では、「ポテンシャルの高い光科学技術を開発させることによって新産業の創出を促し、社会に貢献する」という基本理念をもち、産学官連携推進事業を進めております。その中で、技術を新産業に結びつけていくことができる独創的な研究を支援することを目的として、新たに「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金—」を設け、募集することになりました。

日本光学会の会員の皆様が、将来社会に向けて大きなビジョンを描き、日本光学会のブレイクネットワークの場を活用して独創的な研究を続けていただく一助になることを期待しております。これから自らのアイデアを実現しようとする若手研究者の皆様の応募をお待ちしております。奮ってご応募ください。

趣 旨： 新産業の創出につながるようなポテンシャルの高い光科学技術を進歩させるために、次世代を担う独創的な研究の奨励ならびに若手研究者の育成を目的とする。

募集分野： 「光学」に関連する研究で、すでに研究途上のものでも、これから始めるものでもよい。基礎研究、応用研究のいずれでもよい。海外や他の分野との共同研究でもよい。

応募資格： 日本光学会会員（学生会員含む）

採択件数： 光みらい奨励金 A (30万円) 1件、光みらい奨励金 B (5万円) 2件

応募方法： 日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/>) より申請フォーマットをダウンロードし、必要事項（題目、背景、研究内容、目標、社会貢献、奨励金の使途概略）を記載し、pdf ファイルで送付。

締切日： 2008年9月30日

選考および結果の通知： 選定結果は2008年11月末ごろに、産学官連携委員会から申請のあった会員に通知する。採択された場合は、研究題目、研究代表者の氏名、所属機関等を公表する。不採択の場合は、申請書の内容は公表しない。

奨励金の使途： 申請書記載の使途に基づくが、研究目的達成のためであれば変更しても差し支えない。

奨励金受給者の義務： 翌年の12月31日までに研究報告書を提出する。光みらい奨励金 A の受給者は、研究

成果を日本光学会産学官連携委員会の主催する会合で発表する。

後 援： コニカミノルタ画像科学振興財団
申請書提出先および問合せ先：

日本光学会産学官連携委員 佐藤 彰
コニカミノルタテクノロジーセンター(株) デバイス技術研究所

電話 072-685-6194 Fax 072-685-6142

E-mail: hikari-mirai@konicaminolta.jp

(個人情報に関して：提案者の個人に関する情報は、日本光学会による研究会やフォーラムの案内、広報支援活動等の情報提供に利用させていただくことがあります。)

光設計研究グループ第39回研究会「ODF'08 ダイジェスト」

2008年6月9～11日に台湾にて6th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication (ODF'08) が開催されました。今回の研究会ではその講演論文から、選りすぐりの国内講演者の発表を集めて日本語でご講演いただきます。残念ながらODF'08に参加できなかった方、参加したがもう一度日本語でじっくりと聞きたいという方には必ずや満足いただける研究会になると確信します。さらには光学研究の最前線の研究者である講演者と交流を深める研究会としたいと考えます。ぜひご参加ください。

日 時： 2008年9月19日(金) 10:30～17:00

場 所： 板橋区立グリーンホール 2F ホール

主 催： 光設計研究グループ (ODG)

プログラム： 「一眼レフ用高倍率ズームレンズの設計研究」桜庭省吾 (タムロン) / 「自己温度補正型反射屈折望遠鏡」小林 恭 (プライム・オプティクス) / 「スパイラル構造による反射光学系の広角化」中野貴敬 (三菱電機) / 「光学系の偏光特性の管理・最適化手法」北尚憲 (ニコン) / 「Depth-resolved visualization of stress-induced anisotropy inside bent optical fibers by use of four-wave mixing microscopy」小関泰之 (大阪大) / 「鋸歯状光強度分布形成用位相マスクの設計」裏 升吾 (京都工繊大)・金高健二 (産総研) / 「Two dimensional phase measurement of biological cell using phase locking technique」渡邊恵理子 (日本女子大) ※一部、暫定的にODF'08でのタイトルを

表示。

参加費：光設計研究グループ会員 4,000 円，同グループ
学生会員無料，一般 10,000 円，学生一般 2,000 円
(予定) (当日払い)

定員：100 名

参加申込：以下の内容を申し込み先にお送りください。

(1) 氏名 (フリガナ)，(2) 所属，(3) 連絡先 (住所，
電話，Fax，E-mail アドレス)，(4) 参加区分 (1. 光
設計研究グループ会員，2. 学生会員，3. 一般，4. 学
生一般)，(5) 懇親会参加の有無。

申込み先：コニカミノルタオプト(株) 事業開発センター
新事業創出室 金野賢治

電話 072-367-1674 Fax 072-367-3379

E-mail: k39reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：東芝研究開発センター 白土昌孝

電話 044-549-2183 Fax 044-520-2057

E-mail: k39s@opticsdesign.gr.jp

<http://www.opticsdesign.gr.jp/>

平成 20 年度電気関係学会北陸支部連合大会開催案内

期日：2008 年 9 月 12 日(金) (一般講演，午後：特別
講演・懇親会)，13 日(土) (一般講演)

場所：富山大学五福キャンパス工学部 (〒930-8555
富山市五福 3190)

主催：電気学会，電子情報通信学会，照明学会，映像
情報メディア学会，日本生体医工学会，情報処理学
会，計測自動制御学会，日本音響学会，電気設備学会
の各北陸支部，日本光学会

共催：IEEE 名古屋支部

協賛：富山大学工学部

後援：(財)富山県高等教育振興財団，(財)富山県新世
紀産業機構

参加費：聴講のみは参加無料

一般講演の募集要項：投稿者は主催または共催学会の会
員に限る (連名の場合は少なくとも 1 名は会員のこ
と)。「講演申し込み」と「投稿」は同時にオンライン
で行う。オンライン登録のページの注意事項に十分気
をつけること。

申込投稿期間：2008 年 7 月 14 日(月)～8 月 11 日(月) 24
時。原稿用紙を大会ホームページから必ず所定のテン
プレートファイルをダウンロードして使用すること。

講演：口頭発表のみで講演時間は 12 分 (質疑時間を含
む) とします。会場ではパソコンとプロジェクターを
用意しています。OS は Windows XP，アプリケーシ

ョンソフトは Power Point 2007 です。講演者はデー
タを USB メモリーでお持ちください。なお，不測の
トラブルに備えて，電子ファイルのバックアップをご
準備ください。

優秀論文賞：各学会の優秀論文発表賞に応募する場合は，
大会ホームページをご参照ください。(詳細は申し込
み時確認のこと)

特別講演会：「ロボットメカトロシステムの現状と将来」
福田敏男 (名古屋大) 9 月 12 日(金) 15:30～17:00
(予定)，工学部 106 番教室

事務局および問合せ先：

電気関係学会北陸支部連合大会実行委員会

〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学工学部内

電話/Fax: 076-445-6711 (委員長：作井正昭)，076-
445-6758 (庶務：堀田裕弘)，076-445-6983 (会計：
大路貴久)

E-mail: jhes@eng.u-toyama.ac.jp (実行委員会)

<http://jhes.eng.u-toyama.ac.jp>

日本分光学会第 44 回夏期セミナー

テーマ：「赤外分光法」「テラヘルツ分光のための基礎技
術・手法を学ぶ」「近赤外分光法」

日時：2008 年 9 月 3 日(水) 10:00～17:45，4 日(木)
10:00～18:00，5 日(金) 10:00～17:45

場所：幕張メッセ国際会議場 303 会議室 (「2008 分析
展」(<http://www.jaimashow.jp>) と同時開催)

主催：(社)日本分光学会

詳細はホームページ (<http://www.bunkou.or.jp/>) をご覧
ください。

第 42 回光波センシング技術研究会講演会

予防とヘルスケアの時代を迎えた医療の新しい潮流の中
で，新たな展開が期待される生体医用光センシング技術の
“これから”を特集するとともに，光波センシング技術に
関する一般講演を募集いたします。

テーマ：これからの医療を支える生体情報光センシング

日時：2008 年 12 月 9 日(火)～10 日(水)

場所：埼玉大学東京ステーションカレッジ (東京駅日
本橋口 JR サピアタワー 9 階)

論文応募締切：9 月 22 日(金) 必着

論文原稿締切：11 月 17 日(月) 必着

問合せ先：光波センシング技術研究会事務局 矢嶋弘義

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南 3-11-19

電話 03-3391-8346 Fax 03-3391-8346

E-mail: lstsec@mbp.nifty.com

詳細は研究会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/kohasensing/>) をご覧ください。

「収差論/偏心光学系の3次の収差論」技術講座

日時： 収差論（平成20年度より“偏心光学系の3次の収差論”を含む）：2008年9月11日(木)、25日(木)、10月9日(木)、23日(木)、11月6日(木)、20日(木)、12月4日(木)、18日(木) の計8日間、13：30～17：00。偏心光学系の3次の収差論：2009年1月8日(木) 10：30～17：00。

場所： 機械振興会館別館4階日本オプトメカトロニクス協会研修室（東京都港区芝公園3-5-22）

講師： 荒木敬介氏（キャノン/宇都宮大）

主催：（社）日本オプトメカトロニクス協会

協賛： 日本光学会

参加費： 1名につき、（収差論）一般162,750円、正会員105,000円、賛助会員130,200円、協賛147,000円、（偏心光学系の3次の収差論）一般26,250円、正会員16,800円、賛助会員21,000円、協賛23,520円。テキスト・消費税を含む。

定員： 30名

申込期限： 収差論：2008年9月4日(木)、偏心光学系の3次の収差論：2008年12月26日(木)

問合せ先：（社）日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

「波動光学の基礎」技術講座

日時： 2008年9月17日(水)、18日(木) 10：00～17：00

会場： 機械振興会館別館4階日本オプトメカトロニクス協会研修室（東京都港区芝公園3-5-22）

講師： 山口一郎氏（理化学研究所名誉研究員）

主催：（社）日本オプトメカトロニクス協会

協賛： 日本光学会

参加費： 1名につき、一般68,250円、正会員45,150円、賛助会員54,600円、協賛60,900円。テキスト・消費税を含む。

定員： 30名

申込期限： 2008年9月10日(水)

問合せ先：（社）日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 6800275	太田 高志	松下電器産業(株)
6103729	吉井 実	キャノン(株)
6103730	石原圭一郎	キャノン(株)
6103731	上ミ 弘高	松下電工(株)
6103732	渡邊 広登	(株)トプコン
6103733	長田 将治	(株)長田中央研究所
6103728	安藤 敏男	新日鐵化学(株)
6103734	北本 健二	モルフォトン研究所
6103735	山中 健三	HOYA(株)
6103736	澤井 京太	
6103737	堤 一善	東芝テック画像情報システム(株)
6103738	宮崎 敢人	オリンパス(株)
B 28904	村田 博司	大阪大学
57995	江本 顕雄	長岡技術科学大学
57035	佐々木憲太郎	NHK 放送技術研究所
58892	木村 浩二	パナソニック フォト・ライティング(株)
60135	岡田 恵子	九州工業大学
65234	古川 寛子	名城大学
70524	湯浅 友典	室蘭工業大学

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 (4号館 420号室)

東京農工大学大学院共生科学技術研究院 物理システム工学専攻 芦原 聡

電話/Fax 042-388-7536 E-mail: ashihara@cc.tuat.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日本光学会平成20年度幹事(*常任幹事)

幹事長：	谷田貝豊彦* (宇都宮大)	
副幹事長：	渡辺 正信* (産総研)	志村 努* (東京大)
前幹事長：	伊東 一良 (大阪大)	
庶務幹事：	芦原 聡* (東京農工大)	菅谷 綾子* (ニコン)
	竹内 誠二* (キャノン)	津村 徳道* (千葉大)
	厚海 広道* (リコー)	飯塚 隆之* (HOYA)
	宮澤 佳苗* (伊藤光学工業)	安田 晋* (富士ゼロックス)
	渡邊恵理子* (日本女子大)	
『光学』編集幹事：	梅田 倫弘* (東京農工大)	山口 雅浩 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	佐々木修己* (新潟大)
国際協力幹事：	中川 清 (香川大)	津田 裕之 (慶應義塾大)
産学協力幹事：	石樽 崇明 (慶應義塾大)	藤川 久喜 (豊田中研)
将来問題担当幹事：	谷川ゆかり (産総研)	戸田 泰則 (北海道大)
電子化担当幹事：	森野 剛志 (東芝)	河野 裕之 (三菱電機)
事業・企画担当幹事：	岡田 訓明 (シャープ)	佐藤 俊一 (東北大)
	佐藤 雅之 (北九州市立大)	白石 武嗣 (コニカミノルタオプト)
	杉田 篤史 (静岡大)	忠永 修 (NTT)
	西畑 純弘 (富士フイルム)	二瓶 裕之 (北海道医療大)
	松尾 繁樹 (徳島大)	大出 寿 (オリンパス)
	大八木康之 (大日本印刷)	岡本 卓 (九州工大)
	小野 浩司 (長岡技大)	式井 慎一 (松下電器)
	高橋 信明 (防衛大)	高原 淳一 (大阪大)
	高松 衛 (富山大)	陳 軍 (東京工芸大)